

ロシア軍撤退すぐに

いま自分にできることを



ウクライナへのロシア侵略に抗議する行動が各地で行われています。岡山では「いま自分にできることはこれだ」と多くの団体と人々が集まり「NO WAR ピースアクション@岡山」を結成。4月16日にはデモ行進とピースリレートークを行っています。デモ行進にはすみより聡美参院選挙区予定候補も参加しました。

参院選 日本共産党を伸ばして市民と野党の共闘の前進を

4月16日鳥取市で開催された日本共産党演説会に元倉吉市長の長谷川稔氏(とっとり市民連合共同代表)が応援に駆けつけてくれました。

長谷川稔氏は会場でにひそうへい前参議院議員と懇談し、「昨年の総選挙では共産党を含む野党共闘が

あったからこそ鳥取二区で立憲民主党の比例復活を果たすことが出来た。この間、野党共闘にブレずに誠実に向き合ってきた共産党の議席を増やすことが野党共闘の前進につながる」と語っていました。



懇談する(左から)にひ氏、長谷川氏、福住氏

暮らしと
安心を守る

にひさん

岩国市美和町の 大規模メガソーラーの 環境破壊問題で調査

錦帯橋の清流・錦川の源流、岩国市美和町で極めて乱暴なメガソーラー開発が強行されています。にひそうへい前参議院議員は4月20日、現地を訪れて現地調査・地元自治会と懇談しました。

にひさんは、「業者は住民説明会にも応じず、造成が始まるや水が濁り、井戸が涸れ、四方八方で相次ぐ土砂災害が発生しています。林地開発を許可した山口県はどう対処するのか。岩国市はどう流域の暮らしと安心を守るのか。昨年の熱海土石流を繰り返してはなりません。国政の問題としても取り上げていきたい」と語っています。



現地調査

環境問題
テーマに調査、懇談

大平さん・中村さん

竹原市の「ハチの干潟」 現地調査

ハチの干潟
残したい

大平よしのぶ元衆議院議員と中村たかえ参院広島選挙区予定候補は竹原市の「ハチの干潟」と干潟周辺で進められている液化天然ガス火力発電所の現地調査を行いました。

「ハチの干潟」は70種の絶滅危惧種が見つかり天然記念物のスナメリの生息も確認されており。環境省も「重要海域」に指定しています。

しかし、この干潟近くに、LNG火力発電所と関連施設の建設計画が進められています。大平さんは「干潟の環境破壊が危惧されるだけでなく、何より火力発電はもうやめようというのが時代の要請。ぜひ干潟をそのままの形で残したい」と語っています。



住民との懇談

制度
解説

参院

比例代表は「日本共産党」と政党名で

にひそうへいを書いて投票できます

にひそうへい
HPはコチラ

